

簡単ガイド

デジタルカメラ

X-200／D-560ZOOM／C-350ZOOM

電話等でのご相談窓口
カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル
0120-084215
携帯電話・PHSからは0426-42-7499

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく
場合がありますので、ご了承ください。

営業時間 平日 9：30～21：00
土・日・祝日 10：00～18：00
(年末年始、システムメンテナンス日を除く)

OLYMPUS

<http://www.olympus.co.jp/>

当社のホームページにおいて、製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報をご提供しております。

このたびは、オリンパス製品をお買い上げ
くださりまして、ありがとうございます。

スタート

本紙は、すぐに使いたい方のために
基本操作を説明したガイドです。
手順に沿って進めてください。

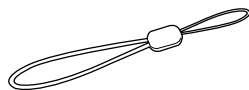
詳細なカメラの操作、パソコンとの接続や
CD-ROMの取扱いにつきましては付属の
各説明書をご覧ください。

1 箱の中身を確認しましょう

以下の付属品は、本紙の説明で使用します。



デジタルカメラ



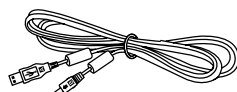
ストラップ



カード
(xD ピクチャーカード)



単3形アルカリ電池 (2本)



USB ケーブル



CD-ROM

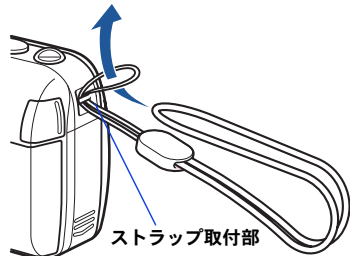
この他に、ビデオケーブル、取扱説明書、保証書／ご愛用者登録はがき等が入っています。

2 カメラの準備をしましょう

カメラを使い始める前に、これらの準備をしてください。

a. ストラップを取り付けます

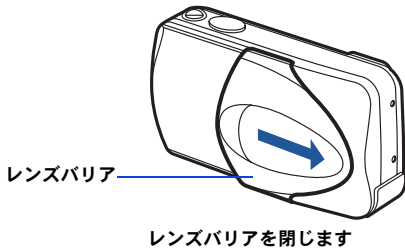
図のようにストラップを取り付けます。



ストラップ取付部

b. 電池を入れます

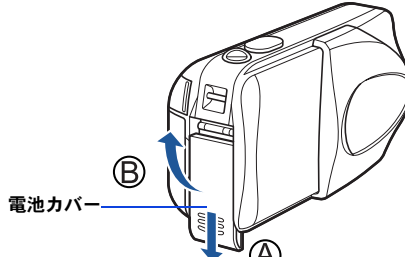
- 1) レンズバリアが閉じられているかを確認してください。



レンズバリア

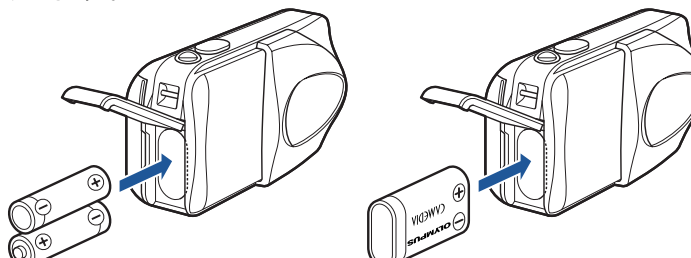
レンズバリアを閉じます

- 2) 電池カバーを④の方向へずらすと、③の方向に開きます。



電池カバー

- 3) 電池の向きを正しく合わせて入れます。



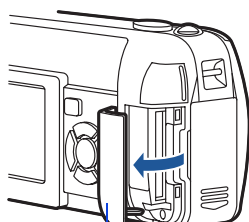
単3形電池の場合は、カメラ底面に電池挿入方向を示す表示があります。

リチウム電池パック (CR-V3) の場合は、「CAMEMEDIA」のラベル面をレンズ側に向けて入れます。

- 4) 電池カバーを閉じるときは、電池カバーの⑤部分をしっかり押しながスライドさせて閉じます。

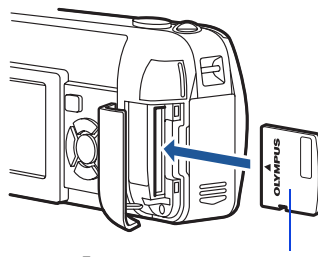
C. カードを入れます

- 1) カードカバーを開けます。



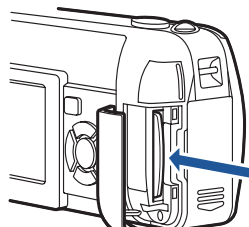
カードカバー

- 2) カードの向きを正しく合わせて入れます。

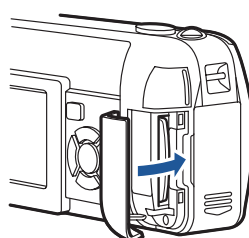


「OLYMPUS」のラベル面を液晶モニタ側に向けて入れます。

カードを取り出すときは、カードを一度奥に向かって押し、ゆっくり戻します。



- 3) カードカバーを閉じます。

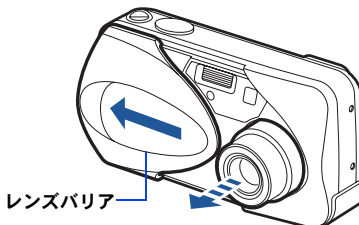


3 撮影しましょう

カメラを構えて、シャッターボタンを押してみましょう。

a. レンズバリアを開きます

- 1) レンズバリアを開けるとカメラの電源が入ります。レンズがせり出し、撮影ができます。

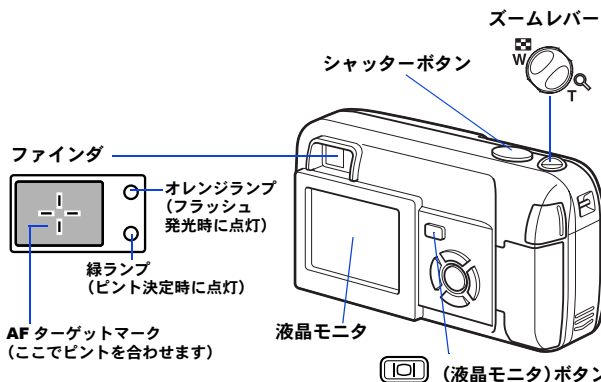


レンズバリア

注意 初めてお使いになる場合は、日付と時刻が設定されておりません。このままでも使用できますが、日付と時刻を設定しますと撮影した画像と一緒に保存されますので便利です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

b. 撮影します

- 1) ファインダをのぞきながら、または液晶モニタを見ながら被写体にAFターゲットマークを合わせます。液晶モニタのときは、 (液晶モニタ) ボタンを押してください。液晶モニタが点灯します。
- 2) ズームをして構図を決めます。
 - ・ズームレバーをT側に引くと、遠くのものが拡大されます。(望遠)
 - ・ズームレバーをW側に押すと、より広い範囲が写せます。(広角)
- 3) シャッターボタンを押します。
 1. シャッターボタンを軽く押して (半押し) ピントを合わせます。ピントが決まると、緑ランプが点灯します。
 2. 半押ししたまま、さらにシャッターボタンを押し込む (全押し) とシャッターが切れます。
- 4) 撮影した画像は、カードに保存されます。



ファインダー

オレンジランプ (フラッシュ発光時に点灯)

緑ランプ (ピント決定時に点灯)

AFターゲットマーク (ここでピントを合わせます)

液晶モニタ

(液晶モニタ) ボタン

ズームレバー

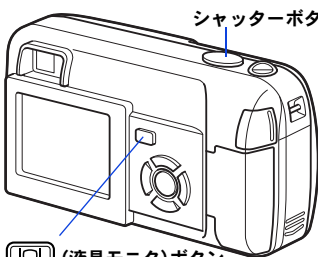
シャッターボタン

注意 フラッシュは、まわりの明るさを測って自動的に発光します。撮影状況や目的に合わせてフラッシュのモードを変更したい場合は、取扱説明書をご覧ください。

C. これは便利！簡単再生 (クイックビュー)

撮影モード中 (レンズバリアが開いた状態) でも撮影した画像がすぐに見られます。

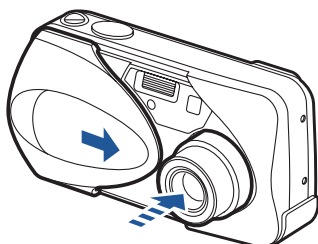
- 1) ボタンを素早く2回続けて押します。最後に撮影した画像が液晶モニタに表示されます。
- 2) 撮影に戻るには、 ボタンを押します。撮影モードに戻り、そのまま撮影することができます。



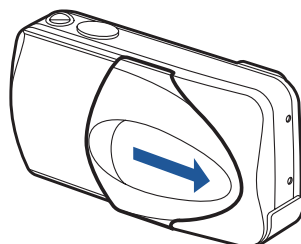
(液晶モニタ) ボタン (クイックビュー)

d. レンズバリアを閉じます

- 1) レンズバリアをレンズの手前まで閉じます。
- 2) レンズに触れる前に「カチッ」という感触があり、レンズが引き込まれます。
- 3) レンズが引き込まれてからレンズバリアを完全に閉じると、電源が切れます。



最初の「カチッ」で止めます



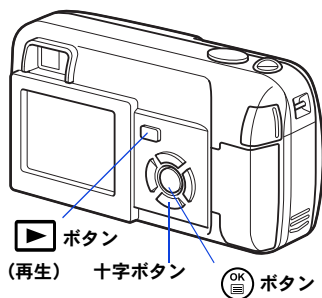
レンズが引き込まれてからレンズバリアを閉じます。

撮った画像を確認しましょう

デジタルカメラは、撮った画像をすぐに液晶モニタで確認（再生）することができます。それでは、早速再生しましょう。

a. 液晶モニタの電源を入れて液晶モニタを点灯します

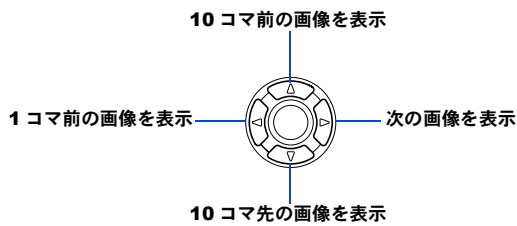
レンズバリアを閉じた状態で▶ボタンを押します。再生モードで電源が入ります（液晶モニタが点灯します）。



注意 ▶（再生）ボタンは、（液晶モニタ）ボタン（クイックビュー）と兼用になっています。

b. 画像を再生します（1コマ再生）

他の画像を見るときは、十字ボタンを操作します。



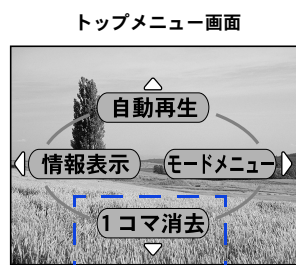
c. 画像を消去するには

デジタルカメラの利点は、不要な画像を消して、撮影枚数を増やすことです。不要な画像を消去する方法は2通りあります。

● 1コマだけ消去する

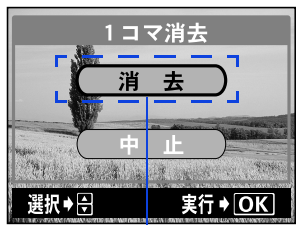
撮影した画像を消去することができます。

- 1) 十字ボタンを操作して、消去したい画像を表示します。
- 2) ボタンを押してトップメニュー画面を表示します。
- 3) ボタンを押して、「1コマ消去」を選択します。



【1コマ消去】を選択

- 4) ボタンを押して「消去」を選択します。
- 5) ボタンを押して、1コマ消去を実行します。



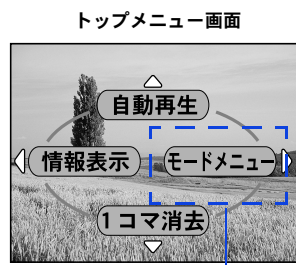
【消去】を選択

● すべての画像を消去する

撮影した画像をすべて消去することができます。

ただし、プロテクト（保護）をかけた画像は残ります。

- 1) ボタンを押して、トップメニュー画面を表示します。
- 2) ボタンを押して「モードメニュー」を選択します。



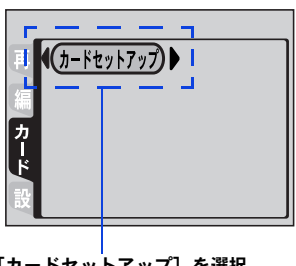
【モードメニュー】を選択

- 3) ボタンを押して「カード」を選択し、 ボタンを押します。



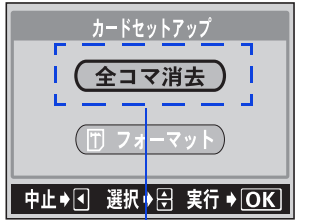
【カード】を選択

- 4) 「カードセットアップ」が選択されています。 ボタンを押します。



【カードセットアップ】を選択

- 5) ボタンを押して「全コマ消去」を選択し、 ボタンを押します。



【全コマ消去】を選択

- 6) ボタンを押して「消去」を選択します。
- 7) ボタンを押して、全コマ消去を実行します。



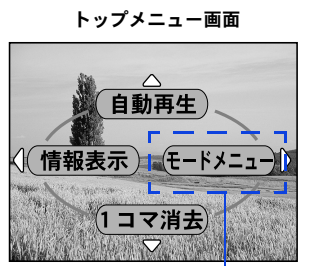
【消去】を選択

注意 消去した画像は、復旧することはできません。

d. 画像にプロテクト（保護）をかけるには

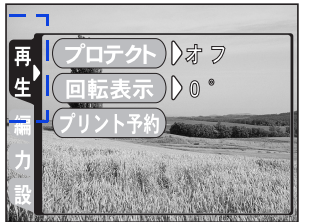
大切な画像は、プロテクト（保護）を設定してください。画像を誤って消さないようにします。

- 1) 十字ボタンを操作して、プロテクトをかけたい画像を表示します。
- 2) ボタンを押して、トップメニュー画面を表示します。
- 3) ボタンを押して「モードメニュー」を選択します。



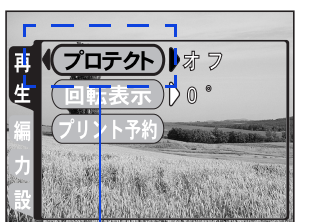
【モードメニュー】を選択

- 4) 「再生」が選択されています。 ボタンを押します。



【再生】を選択

- 5) 「プロテクト」が選択されています。 ボタンを押します。



【プロテクト】を選択

- 6) ボタンを押して「オン」を選択し、 ボタンを押します。
プロテクトを解除するときは「オフ」を選択します。



【オン】を選択

- 7) プロテクトされた画像には、プロテクトマークが表示されます。

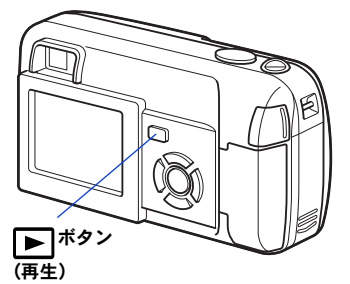
注意 プロテクトをかけた画像でも、カードをフォーマットすると消去されます。



プロテクトマーク

e. 液晶モニタの電源を切ります

▶ボタンを押すと液晶モニタが消灯して、電源が切れます。



▶ボタン
（再生）

以上で基本的な使い方についての説明を終わりますが、この他に、近くのを撮るときに便利なマクロ撮影やムービー撮影などの多彩な撮影がお楽しみいただけます。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

次の手順では、撮った画像をパソコンで見るための接続について説明します。

パソコンに接続しましょう

カメラとパソコンを接続すると、カード内の画像をパソコンに保存することができます。

a. Windows98/98SEを使用している方はUSBドライバのインストールが必要です

注意 Windows98/98SE以外の方は、bからお読みください。

- 1) 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。
- 2) メニューが表示されます。
- 3) 画面左側のメニューから「USBドライバのインストール」を選びます。
- 4) 画面右下の「USBドライバインストール」を選んで次へ進んでください。

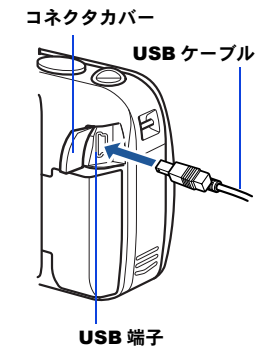
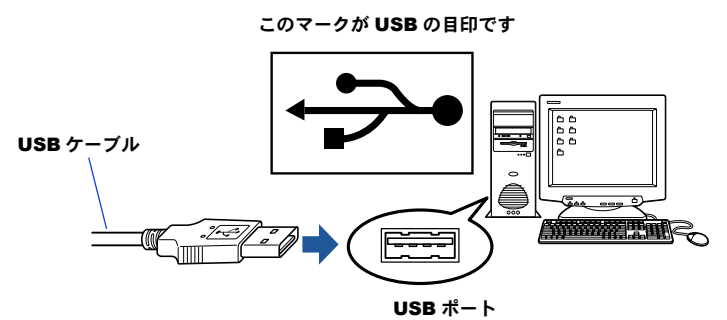
詳しくは、「デジタルカメラ／パソコン接続 操作説明書」をご参照ください。

b. パソコンを接続します

- 1) 次のことを確認してください。
 - ・カメラのレンズバリアが閉じられている。
 - ・液晶モニタが消灯している。

注意 ・パソコンとの接続中に電池容量がなくならないように、あらかじめ、新しい電池と交換してください。
・カメラの画像データをパソコンへ確実に取り込むために、別売の **AC アダプタ（E-7AC）** のご利用をお勧めします。

- 2) パソコンのUSBポートにUSBケーブルを接続します。



USB端子

- 3) カメラにUSBケーブルを接続します。

- 4) カメラの ボタンを押すと、パソコンとの通信が始まります。
ファインダ横の緑ランプが点灯します。

c. パソコン画面上に新たにアイコンが現れます

詳しくは、「デジタルカメラ／パソコン接続 操作説明書」をご参照ください。パソコン上で、カメラの認識状態の確認、および、カメラの画像をパソコンへ保存する方法を説明しています。

d. CAMELIA Masterで画像編集などがお楽しみいただけます

付属のCD-ROMをパソコンへセットすると、画像管理編集ソフト「CAMELIA Master」がインストールできます。また、オンラインユーザー登録もできます。（事前にインターネットに接続されていることをご確認ください。）